

# 第6期幸区 区民会議を紹介

## より暮らしやすい幸区にするため

地域の各種団体から推薦された方などにより20名で構成された、第6期幸区区民会議では「交通安全対策の推進」と「地域の魅力発信」の2つのテーマで調査審議を行ってきました。調査審議を経て出された提言を基に、地域で活動する団体等と行政の協働により取組が実践されることを願っています。

道路交通環境の改善を進め、交通ルール順守など人のモラルに訴えかける部分が難しいと思います。この提言を通じて、モラル向上につながってほしいと思います。

### 人にやさしい交通安全部会

- 提言1** 交通事故が発生しそうな危険箇所（ヒヤリ・ハット箇所）について、注意喚起を促す印象的な路面標示を施すなど、道路交通環境の改善を提案
- 提言2** 地域が主体となり交通危険箇所の調査を継続的に行うことにより、交通安全意識の向上を図ることを提案
- 提言3** 交通ルール・マナーを守らない人の心に響く情報発信によって、意識改善につながる啓発活動のより一層の推進を提案

交通安全対策は、みんなに共通で関わっていくことだと認識しました。子どもを交通事故から守るためには大人が子どもの模範にならなくてはと思いました。



阿部 部会長



小野 副部会長

### 幸警察署へのヒアリングを実施



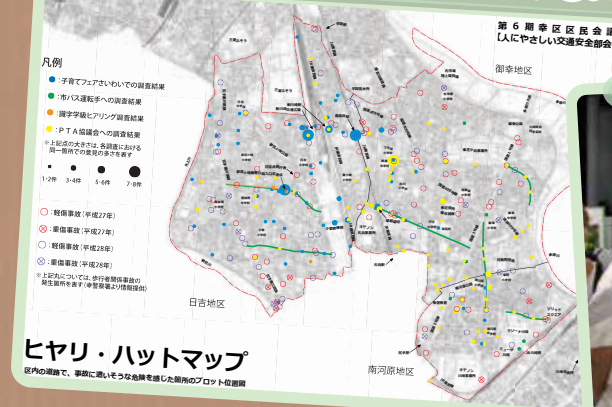
交通事故が発生する要因、幸区内の交通事故件数と今後の課題についてヒアリングを行いました。地域、警察、行政が連携して多くの人々への交通安全意識の向上を図ることが求められています。

様々な立場の人が区内道路で「ヒヤリ・ハット」を感じる箇所の調査を行いました。



ヒヤリ・ハット調査

### ヒヤリ・ハットをまとめました



ヒヤリ・ハットマップ

ヒヤリ・ハット箇所調査を基に「ヒヤリ・ハットマップ」を作成し、それらを踏まえ意見の多かった場所など、現地調査先の選定を行いました。

### 現地調査先を検討



### 現地調査



### 調査を踏まえた改善整備の実施



現地調査で、植栽により見通しが悪く、脇道からの飛び出しの予測が難しい状況が見られたため、注意喚起を促す印象的な路面標示が必要では、という意見があり、それを踏まえ、道路公園センターにより改善整備が実施されました。

### クイズの実施・啓発パンフレットの作成



小・中学生、高齢者の行動特性を把握するためにクイズを実施し、その結果を踏まえた啓発リーフレットを作成して、幸区民祭などで配布しました。



### 【人にやさしい交通安全部会名簿】 (敬称略)

- |         |        |
|---------|--------|
| 青木 晴彦   | 阿部 法弘  |
| 飯島 忠男   | 小野 晴子  |
| 金田さとみ   | ケオバサート |
| ラツアミチャン | 坂口 功   |
| 渋谷多美枝   | 高橋美三子  |
| 橋本 文夫   | 三浦 忠一  |



成川 委員長



松井 副委員長

限られた期間の中で成果を出すことは大変でしたが、委員の皆さんで考えた結果としてできた提言を小さな一歩として、少しずつ広がってほしいと思います。

それぞれの部会が活発な調査・審議を通じて有意義な提言を取りまとめることができ、うれしく思っています。これもひとえに委員皆さんの熱意と努力のたまものと感謝しています。

## 魅力発信でつなぐ まちの活性化部会

多彩な区の魅力について、調査を通じてまとめることができました。魅力を知ってもらい、幸区により愛着を深めてほしいです。

- 提言1** まちの活性化につなげるため、幸区に愛着を持ち、住み続けてもらえるように、30、40歳代の子育て世代を中心に「充実した『子育て環境、子育て支援、文化・商業』が身近にある最幸のまち・幸」という魅力が伝わるよう発信することを提案
- 提言2** ターゲットに伝わるように様々な媒体を使った、地域目線での魅力発信を行うことを提案
- 提言3** 地域住民が中心となり、行政と協働し、魅力発信を継続的にできる発信主体を形成することを提案

この提言を入り口として、ターゲットとなる人が幸区らしい良いところや魅力をより深く知ってもらえるきっかけとなればと思います。



神谷 部会長



阿部 副部会長

### 幸区の魅力調査



30、40歳代の子育て世代の人たちが幸区で魅力と感じているものを「みんなで子育てフェアさいわい」などでヒアリング調査を行いました。

### 現地調査



ヒアリング・アンケート調査を踏まえ、「南河原公園」、「御幸公園」、「夢見ヶ崎公園」の区内の3大公園や「子育て支援センターかんがるー」、野外型子育て広場「おでかけぼかか」へ現地調査に行きました。これらの調査の結果、子どもが安心して遊べる環境が充実していること、地域で子育てを助け合う風潮があることがわかりました。

### 充実した「子育て環境、子育て支援、文化・商業」が身近にあるまち・幸



子育て環境が充実



子育て支援が充実



文化・商業が充実

調査審議の結果、これらが30、40歳代の子育て世代の人たちにとっての区の魅力であることがわかりました。

### 受け取りやすい情報発信方法を調査・検討



幸区民祭で魅力の発信方法について調査し、SNSやホームページ等の電子媒体による発信と広報誌・情報誌・チラシ等の紙媒体による発信のそれぞれをうまく関係させながら発信することが効果的になると考えました。



### 【魅力発信でつなぐ まちの活性化部会名簿】 (敬称略)

- |       |       |
|-------|-------|
| 阿部 稔子 | 伊藤 善通 |
| 大野 勝彦 | 神谷 修  |
| 佐野 禎彦 | 高橋 希  |
| 中原 敏子 | 成川 慎一 |
| 松井 節子 |       |